

食品関連事業者の皆様へ

平成30年 2月13日

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課
食品産業環境対策室(容器包装リサイクル班)

食品等の容器包装の高機能化事例（輸出関係）に係る情報提供のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、農林水産省の環境行政にご理解、ご協力をいただき御礼申し上げます。

また、昨年は皆様のご協力により「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」を省のホームページで公開することができました。誠にありがとうございました。

農林水産省HPホーム > 食料産業 > 容器包装リサイクル法関連

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei)

さて、当省では農産物・水産物・加工食品等の輸出促進及び拡大に向けた取組を行っているところですが、輸出に際して容器包装の技術が貢献できる部分が少なからずあり、その事例を収集・公開することにより、取組の推進につなげていきたいと考えています。

つきましては賞味期限の延長、鮮度保持及び長距離輸送時の対応等の技術が採用され、**輸出に貢献している事例の情報提供**についてご協力をお願いします。

具体的には、公開している事例集を参考に食品容器包装の高機能化に係る御社の商品又製品に関して、取組事例を別紙並びに添付のパワーポイント（担当へメールでご連絡をいただければファイルを送信します。）に取りまとめるとともに、当該商品に関する資料（営業パンフレット等）、写真（画像ファイル）をご提供ください。

なお、すでに提供いただいている事例でも、現に輸出へ貢献している事例がありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

○ 情報の締め切り：平成30年3月9日（金） 情報提出先：下記の担当者へメール送信

※なお、当省では圧縮ファイルが削除されてしまいますので、ファイルを圧縮せずに添付してください。

※締め切りの期限を過ぎる場合は、ご相談ください。

公開に当たっては、事前にその内容をご相談させていただきます。また、ご提供いただいた情報に含まれる個人情報、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用するとともに、本人の同意なしに第三者への提供は行いません。

ご提供いただきました事例につきましては事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用（報道機関への提供を含む）する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

(担当者) 矢部 tsutomu_yabe760@maff.go.jp

宮田 yuichi_miyata650@maff.go.jp

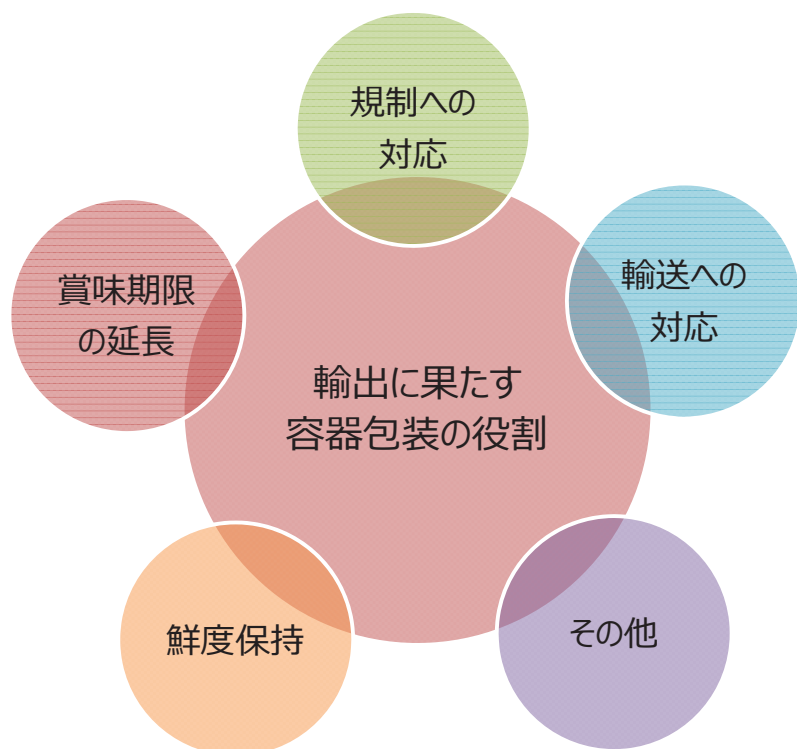
○ 鮮度保持期間に係る技術

	生産	包装	物流
農産物	JGAP・生産技術・植物工場	容器包装技術	物流・保管技術
水産物	HACCP・衛生技術		

○ 賞味期限延長に係る技術

	加工			物流
	原材料	製造	包装	
加工食品	保存・管理技術	製造技術 HACCP 衛生技術	容器包装技術	物流・保管技術

輸出に果たす容器包装の役割（案）



輸出に果たす容器包装の役割

- ・ 規制への対応
容器包装に使用する材質、加工食品等
は使用した成分表示など
(例えば、ビスフェノールAの対応など)
- ・ 輸送への対応
商流及び物流での商品の保護及び損傷
軽減など
- ・ 賞味期限の延長
輸送から販売までの期間の確保（検疫
検査の期間確保など）
- ・ 鮮度保持
青果物等の鮮度期間の確保
- ・ その他
利便性の向上、環境配慮設計など